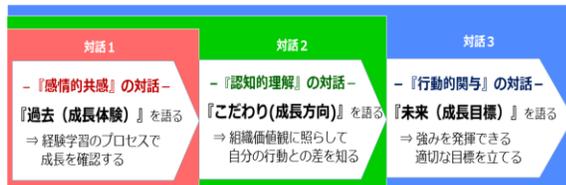


(旧コース名：管理者の「対話力」を磨き、心理的安全性と組織適応性を高める マネジメント・ダイアログコース)

学習の目的	効果的な対話を行うためのスキルを身につけ、チャレンジするチームをつくります。		
学習のGoal	①部下が成長できる環境づくりとしての対話ができる ②管理者のセーフティネットとしての対話ができる	対象層	管理者を中心として、メンバーの成長に対話を活用したい方

## ■ カリキュラム

時間	内容
9:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>オリエンテーション</b></li> <li>■ <b>対話の意味を理解する</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対話とは</li> <li>・対話の目的とメリット</li> <li>・管理者にとっての対話</li> </ul> </li> <li>■ <b>部下の状態を把握する</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部下のことを知っているか</li> <li>・部下の状態をつかむ &amp; 状態別の対話</li> <li>・部下の状態を見極める（ケース演習）</li> </ul> </li> <li>■ <b>対話の基本スキル</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問 ・非言語 ・ストローク</li> </ul> </li> <li>■ <b>状態別の対話を経験する（シナリオ・ロールプレイング）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>I 沈黙・保留状態</li> <li>II 開放状態</li> <li>III 挑戦状態</li> <li>・状態別対話のコツと型</li> </ul> </li> </ul>
17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>自分の対話シミュレーションをつくる</b></li> <li>■ <b>MY DIALOGUEを宣言する</b></li> </ul>



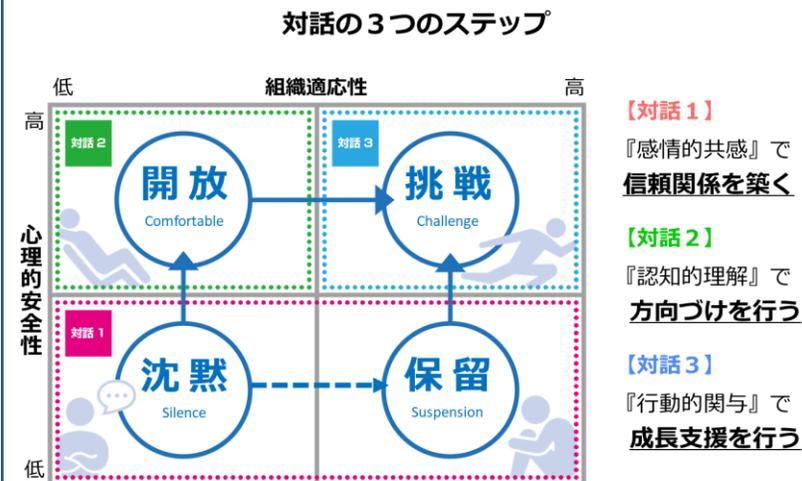
## ■ カリキュラムの特徴

### 1. 部下が安心して成長できる環境づくりとしての対話

さまざまな理由で悩んでいる部下に、管理者が適切な対話をつうじて意識と態度を転換し、成長を実感する環境をつくります。そのことで部下が心理的に安心安全を感じながら、組織に適応できます。

### 2. 管理者のセーフティネットとしての対話

複雑な経営環境のなかで、管理者のマネジメントリスクが増大しています。対話をつうじて部下とのつながりを強めることが、管理者のセーフティネットとなります。



## ■ 開催概要

カリキュラム	1日間(9:30-17:30) ※9:00~接続テスト
参加料(税込)	66,000円
教材	事前発送 ※申込時に送付先住所が必要

※カリキュラム内容は一部変更になる場合があります

★開催日・申込URL <https://www.jmam.co.jp/hrm/course/onlinebizcall/dioa.html>